

# 2012（平成24）年度 活動報告書

任意団体 ガーネットみやぎ

## < 事業活動報告 >

活動の期間：2012年4月1日から2013年3月31日

活動エリア：主に宮城県亘理町、山元町 その他事業に付随する地域

実施責任者：ガーネットみやぎ 代表 澁谷直美

## ◇組織概要◇

組織の名称：ガーネットみやぎ（任意団体）

設立年月日：平成23年3月28日（活動開始日：平成23年4月1日）

## ◇事務所所在地◇

宮城県柴田郡村田町大字村田字針生前19番地

連絡先：090-8643-1130（代表）

Mail：info@garnet-m.net HP：http://www.garnet-m.net

Twitter：[https://twitter.com/garnet\\_miyagi](https://twitter.com/garnet_miyagi)

Facebook：<https://www.facebook.com/garnet.miyagi>

## ◇設立趣意◇

平成23年3月11日(金)14時46分に東日本大震災が発生しました。

地震とその後の津波により甚大な被害を受けた宮城県。地域とその周辺の地域の有志達が力を合わせ地元の復興に向けて自分達に出来ることをしていきたいという思いから設立しました。地域復興には地域住民の力が不可欠ではないか。県民が中心となり地元復興にむけ活動しようという理念のもと発足した団体です。

## ◇組織構成◇

代表：澁谷直美

副代表：小山太郎

役員：鷹野秀征・山家奈央

正会員：12名

会員：ボランティアメンバー30名

## <実施事業の報告>

### 1. 内職業の企画、運営事業（自立支援、雇用の機会づくり）

被災者自身による復興を成し遂げられるよう、自立に向けた経済的取組みを企画、サポートしています。

- ・ 山元町中山仮設住宅住民による製作グループ「だんご三兄弟」プロデュース
- ・ 納品書、請求書、各ポップの制作フォロー
- ・ 各種チャリティイベントでの販売支援

#### 「かたくり舎織姫の会」（山元町）

代表者（志小田恵子さん）は被災を免れた自宅の離れを開放し、織物教室を行っている。仮設住宅や見なし仮設に住んでいる被災者同士13名が集まり裂き織りという織物製品作りを通して交流の場と経済的自立を目指しているグループ。

当団体が山元町に継続的な支援活動を行ってきたことがつながり、行政職員からかたくり舎織姫の会へ卓上機織り機等の支援が出来ないか、との要請がきました。この物資支援がきっかけとなり、商品製作における企画相談や、Facebookの使い方を指導し広報力の強化へつながる支援を行っています。交流の場作りとしても、亘理町、山元町、名取市に住んでいる方々が集まり会員さんたちは口々に「ここに来ると癒やしと元気がもらえる」と話しています。そのことから心の復興に関しても重要な場と考えています。

- ・ 物資（卓上機織り機、ソウコウ、機織り機バッグ）の物資支援
- ・ 商品企画相談支援
- ・ 販路紹介支援
- ・ 広報ツール（Facebook）使い方支援
- ・ 機織り体験会の開催

### 2. 山元町災害 FM ラジオへの人的支援と物資支援

ボランティアの派遣と物資支援を中心に活動をサポートしました。2012年6月に町営化になったりんごラジオですが限られた予算で運営中。資金面と人手の不足という問題があるとのことで、人的支援の他、消耗品、備品等をAmazon 欲しい物リストを利用して収集し配送を行っています。

宮城県内において高齢化率が4番目に高い山元町で、情報の取得が困難な住民も少なくないことから、ラジオでの情報発信は住民の方々にとっても大変重要な役割を担っています。

### 3. 各種イベント等における手仕事商品の展示販売会

#### SUGO 復興市ブース出展

→当団体では村田町にあるスポーツランド SUGO での大きな大会時に「復興市ブース」に出展販売をしております。被災地の特産品や手仕事商品の販売をすることにより、全国からスポーツランド SUGO に集まる方々へ被災地復興商品のPRをしています。

【イベント販売支援商品】

- ・ 亶理町 WATALIS 商品
- ・ 山元町京工房「復興ダレ」
- ・ だんご三兄弟アクリルたわし
- ・ 亶理町復興トマトのスムージー
- ・ 亶理町復興トマトスープ

4. ボランティア団体や企業研修のコーディネート

現地で根付いて活動する団体として他団体や企業などのボランティアコーディネートを行っております。震災から1年以上経過し風化が進む一方です。亶理/山元地域は知名度もあまりなく、石巻市や南三陸に比べると支援や報道の数も少ないです。また、被災地で活動する団体や訪れる人々も減少する中で、コーディネートを通して交流の機会作り支援を行っております。

【主なコーディネート対象先】

- ・ 東北大学「農業支援ボランティア」同行コーディネート
- ・ 玉川学園ハンドベルクワイア「仮設住宅でのコンサート」実施手配
- ・ 高千穂大学「学生ボランティア」プログラムコーディネート
- ・ ソーケングループ「CSR復興支援活動」現地アレンジ、同行コーディネート
- ・ 情報プロボノ支援ネットワーク iSPP「現地スタディツアー」アレンジ

5. 山元町仮設商店街店舗への物資、人的支援

山元町仮設商店街「京工房」へ物資（レジ・エアコン・棚）の物資支援、ラベル張り等のボランティア派遣を行っております。また、販路支援や各種イベントで販売支援を行っております。

代表者の菅野さんは震災前から自分の畑で作った野菜を使用し無添加の加工食品を製造販売しておりました。

大震災の津波で自宅と加工場、畑すべてを流出しましたが、山元町内の仮設商店街で製造販売を再開。また家を建てることを目標に、日々農作業と製造をがんばっています。

広報の面でも、当団体で情報発信を行い京工房のファン作りの支援をしております。

6. 他団体や各種イベントへのボランティア派遣事業

当団体は宮城県民による支援団体です。急に人手を必要とする場面等にボランティアスタッフを派遣しております。現在20名のボランティアメンバーが在籍。震災から2年以上が経過し、ボランティアも激減する中で急な人員要請等のニーズに対応しています。

【主な派遣先】

- ・ 亶理町農家
- ・ 山元町農家

- ・ 山元町お祭、各種イベント
  - ・ 仙台市若林区おもいでかえる
  - ・ 山元町思い出サルベージ写真返却会
7. 寄付金付き商品の企画開発、販売事業  
「山元町ホッキ発起プロジェクト」として、まずは山元町から始動しました。樹脂粘土で製作する「ミニチュアフード」手法で郷土料理や特産物、地域の目玉商品・企業とのコラボ商品などを製作し販売していく予定。製作にはある程度の技術を要するため、はじめのうちは簡単なドーナツ作りを行っております。10/13にはチャリティイベントにて販売しました。
8. 手仕事関係のスクール開催  
「山元町ホッキ発起プロジェクト」に関連して、粘度を使ったワークショップを実施しました。また、現地での震災ストレス解消や癒しをキーワードとしたハーブを使った石けん作りのワークショップ等の開催コーディネートを行い、多くの方々に参加していただきました。
9. 支援物資の中継ぎ支援事業  
震災から一年半以上が過ぎました。現地から新たに生まれる有志グループや団体、震災直後から日々奔走している小さな団体等は資金に枯渇しているところが多いので、物資収集に特化している当団体が物品などの支援物資中継ぎ支援を行っております。Amazon ジャパンの欲しい物リスト被災地公式ページに当団体の欲しい物リストは載っております。

#### 【主な物資支援先】

- ・ てしごとプロジェクト WATALIS（亶理町）
- ・ 亶理グリーンベルトプロジェクト（亶理町）
- ・ 一般社団法人ふらっとーほく（亶理町）
- ・ 災害FM りんごラジオ（山元町）
- ・ かたくり舎織姫の会（山元町）
- ・ 京工房（山元町）
- ・ 写真洗浄団体おもいでかえる（仙台市若林区）
- ・ 尾ノ崎地区漁業者（石巻市）
- ・ 気仙沼市ピースジャム
- ・ 気仙沼市宮前仮設
- ・ 村田町社会福祉協議会
- ・ 亶理町社会福祉協議会
- ・ 山元町社会福祉協議会

- ・ 山元町北保育所
- ・ 山元町中央公民館
- ・ 山元町お寺災害ボランティアセンター（テラセン）
- ・ 山元町災害 FM りんごラジオ
- ・ 山元町坂元支所
- ・ 山元町仮設集会所
- ・ 山元町半澤いちご農園
- ・ 山元町仮設商店街店舗
- ・ 亘理町仮設住宅（全地域）
- ・ 亘理町吉田小学校
- ・ 在宅被災者(塩釜市・名取市・岩沼市・山元町)

◇物資配送数記録◇

- ・ 個人・有志・企業から約 130 アイテム（平成 24 年 12 月末日まで）
- ・ Amazon ほしい物リストから 300 アイテム 2794 箱 総額 6 百万円弱

< 団体活動沿革 > 発足～前年度分

2011年3月	東日本大震災発生 ☆任意団体ガーネットみやぎ発足
4月	支援活動開始 ボランティアの受入れホームステイ・個人支援物資受付と提供
5月	Amazon ほしいもののリストを活用した支援活動開始 日本財団 ROAD PROJECT 災害にかかる支援活動助成採択
6月	避難所でのカラオケ大会実施 河北新報～助け合う力～ 掲載 TV 東京 newsFINE～被災地の“要望”多様化 出演
7月	山元町ホッキ発起プロジェクト始動 一般社団法人ワカツク東北+1000 プロジェクト 採択 中央共同募金会：「災害ボランティア・NPO 活動サポート募金」採択 仮設住宅等でのイベント始動 iSPP 国際会議<震災復興と ICT の役割> 講演
9月	きぼうの学校（ベネッセ）～注目のキーパーソン～ 掲載
11月	山元町災害 FM りんごラジオ 出演
12月	村田町佐藤町長表敬訪問 RED エンターテインメントデリヴァー主催チャリティイベント出演 山元町災害 FM りんごラジオ 出演
2012年2月	山元町「京工房」「かたくり舎織姫の会」支援始動
3月	チャリティイベント「Never Ever Give-up Japan@川場」出演 山元町災害 FM りんごラジオ一周年企画 出演

## <メディア掲載履歴>

### <平成23年度>

- 6月 9日 河北新報～助け合う力～ 掲載
- 6月21日 TV東京 newsFINE～被災地の“要望”多様化  
ボランティアの形に変化も 出演
- 7月 2日 NHK 第1ラジオ カケダセ！ 出演
- 8月20日 24時間テレビ (UMK 宮崎ローカル) 出演
- 9月16日 きぼうの学校 (ベネッセ) ～注目のキーパーソン～ 掲載
- 11月25日 山元町災害 FM りんごラジオ 出演
- 12月26日 山元町災害 FM りんごラジオ 出演

### <平成24年度>

- 3月21日 山元町災害 FM りんごラジオ一周年企画
- 月 日 「りんごサミット・山元町を語ろう」出演
- 月 日 「仙台っ子」104号特集 蘇生への花―震災復興を支える女性たち
- 月 日 仙台放送「ともに」第16回山元町 出演
- 7月 日 仙台経済界 7-8月号支援先京工房(山元町)と掲載
- 10月10日 とうほく復興カレンダー

#### 「助けあいジャパン：情報レンジャー」

- ・ 求む！秋の収穫支援

<http://inforanger.tasukeaijapan.jp/report/120917-1/>

- ・ 女神の宅配便

<http://inforanger.tasukeaijapan.jp/report/121029-1/>

- ・ にぎわいに包まれて

<http://inforanger.tasukeaijapan.jp/report/121123-1/>

- ・ 娯楽支援連合軍(現地コーディネート事業)

<http://inforanger.tasukeaijapan.jp/report/120920-1/>

- ・ 織姫の葛藤と自信(物資支援先)

<http://inforanger.tasukeaijapan.jp/report/121029-13/>

- ・ 伊達ルネ、次回は秋！（事務局協働）

<http://inforanger.tasukeaijapan.jp/report/130209-12/>

- ・ 美味しく食べて復興支援（イガイ PJ）

<http://inforanger.tasukeaijapan.jp/report/130216-12/>

月刊「復興人」第15号

<http://www.25jin.com/>

テレビ東京ワールドビジネスサテライト：特集”復興へ 地域資源をブランド化”  
出演

[http://www.tv-tokyo.co.jp/mv/wbs/feature/post\\_32203/](http://www.tv-tokyo.co.jp/mv/wbs/feature/post_32203/)